## ならちゅうしん経営研究会 例会報告

## 第 356 回 研究会

日 時 令和4年9月21日(水) 午後3時 ~ 午後5時10分

場 所 大和ハウスグループ みらい価値共創センター「コトクリエ」

内 容 「コトクリエ」施設視察

案 内 大和ハウス工業 株式会社 理事 みらい価値共創センター長 池端 正一 氏

今回の研究会は、3年ぶりとなる県内企業視察を大和ハウス工業みらい価値共創センター 「コトクリエ」において実施し、池端センター長に施設をご案内頂きました。

コトクリエは「森の会所」をコンセプトとしております。会所とはルーツを室町時代まで遡り、連歌会など、文芸・遊興の場で身分を超えて人が集まる場所であるとのことです。 あらゆる人々が世代や組織の枠を超え、ここに集い、交流し、影響しあう。共に学び、共に育ち、みらいに向かって共に新しい価値を生み出す「会所」となることを目的に設置されました。

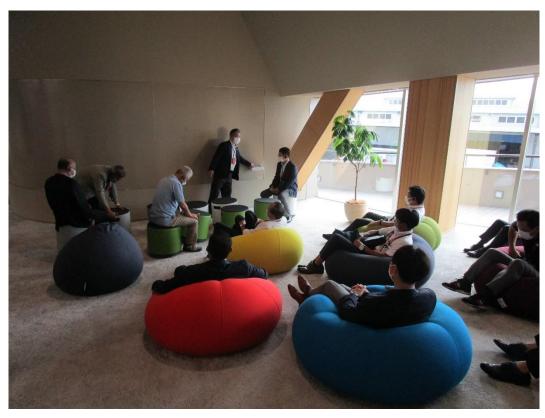
施設は、風のパティオを中心に建物内外の活動が広がる立体的な空間でシンボルツリーが風にそよぐ、朗らかな対話と交流のゾーンである「風のゾーン」、太陽のホールを中心に、シームレスに上下階がつながる空間でトップライトから降りそそぐ温かい光のもとに人々が集い、溢れる熱気が共鳴するゾーンである「太陽のゾーン」、賑わいから少し離れた静謐な空間で大和ハウスグループの創業者である石橋信夫氏がこだわった「水」を起点に深い思考で自分自身と向き合うゾーンである「水のゾーン」の3つのゾーンから構成されています。

今回の例会では、1300年前の平城京跡に建築され随所に出土品の展示があり当時の古井戸が保存されるなど歴史を感じることが出来たとともに、最新の建築技術や映像技術、ビル管理システムを導入し未来に触れることが出来、「古きを偲び新しきを知る」良い学びになったかと思います。案内頂きました池端センター長はじめ、施設スタッフの皆様ありがとうございました。

視察の最後には、本日オブザーバーとして出席頂きました田原本まちづくり観光振興機構の阪本様より、11月27日(日)に田原本町の唐古・鍵遺跡史跡公園を舞台に開催されます「第2回奈良田原本流鏑馬まつり」に対する協賛、運営ボランティア、企業版ふるさと納税による寄附の依頼がありました。



池端センター長 ご挨拶



コトクリエ施設見学